



CBC NEWS

—中央聖書神学校—

2017年6月号

息吹 Vol.53

「CBCの未来」

つくばICA 牧師
クリス・カーター

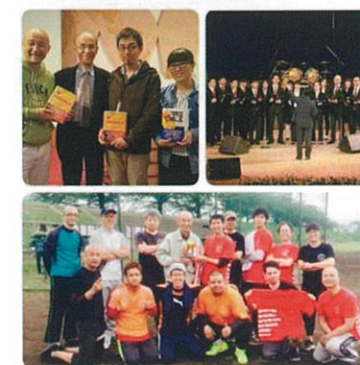
CBCの未来について書くように言われましたが、私自身未来を予測するのがとても下手です。宣教師になった時、日本に来て教会を牧会するようになるなど思ってもみませんでした。一生大学院で教え、本を執筆していくものと思っていた。私が受けた訓練やスキルを考えると、それが当然のことのように思われました。しかし、まったく予期していなかった時に、聖霊は妻と私が日本に行き、教会を牧会するだろうと言われました。日本に行くなんてありえない！と言う人たちがいました。せっかく訓練を受けてきたのに、日本に行ったらそれが全部無駄になると言われました。しかし、神に導かれて日本に来てみると、それまでの経験も受け継がれた教育も、あるかどうかわかりませんが、私の才能も、すべて神のものであることがわかりました。問題は良い結果を生むとか無駄にならないとかいうことではなく、神に従うか従わないかです。同じようにCBCも豊かな歴史を育んできました。CBCは牧師訓練校として日本の

アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団に比べ、たくさん牧師を送り出してきました。すばらしい歴史をもつCBCです。未来にはすばらしいことが待っているはず。CBCは今以上にすばしくなるでしょう。しかし、気をつけなければなりません。CBCもまた神のものであり、神の器です。ですから、その未来は今まではかなり違ったものになるでしょう。

神はみこころをまとうするために、予想もしなかった所へ私たちを導き、考えてみたこともなかった仕事を与えてくださることがよくあります。それは私が経験してきたことであり、私たちペンテコステ派全体で経験してきたことではないでしょうか。CBCの未来がどのようなものかは私にはわかりません。なぜなら聖霊に導かれて歩む時、すべてが可能だからです。私たちはペンテコステ派ですから、聖霊の導きに従います。未来には思いをはるかに超えたことが待っていることを期待してください！聖霊が注がれることを期待しましょう。神は新しい方法でCBCを用い、想像すらしたことのなかった力と手段で、私たちの思いをはるかに超えた数の牧師や伝道師、宣教師を日本の中から起こしてください。



中央聖書神学校
Student Page
@CBCstudentpage



中央聖書神学校 Student Pageさんは広報部：中山 満さん、上本 亮さん、丁さんと一緒に。広報部 2017年6月
愛する皆様、CBC ニュース6月号はいかがだったでしょうか。少しでも神学校や神学生の活動や様子を多くの方々に知っていただくと共に、感謝の気持ちを表したいという思いで今回も作らせていただきました。最近、新たに私たち広報部が運営する学生用のFacebook ページを新設致しました。神学生の生活に密着した身近でホットな情報をお届けしたいと思っています。是非、CBC のホームページと合わせてご覧ください。今後も皆様に良いものをお届けできるように努めてまいります。

いいね！ コメントする シェアする

中央聖書神学校 Student Page
広報部 2017年6月

春期・夏期講師紹介

教師	科目	教師	科目
荻野 倫夫	ギリシャ語1、神学通論	能城 一郎	オリエンテーション、リサーチ・論文I
クリス・カーター	牧会書簡、コリント書	長谷川 忠幸	レビ記、礼拝学
小石 臨	組織神学4	細井 眞	AG 規則
小泉 智	新約通論、使徒の働き 聖書解釈学	堀川 寛	説教1
鈴木 正和	教会史2、 日本キリスト教史	吉永 豊	ユースミニストリー
高橋 恵子	聖書基礎英語1	安田 眞	旧約通論、伝道実践、 聖書地理
長澤 牧人	現代組織神学特論	三宅 規之	ペンテコステ霊性
野川 悦子	牧会学	山崎 ランサム	新約聖書特講 (黙示録)

いいね！ コメントする シェアする

献金による支えを心より感謝申し上げます

ダビデの石奨学金献金：中央福音教会、神召キリスト教会、武蔵野キリスト教会、尾崎基督教会、姫路神愛キリスト教会、高知聖書教会、中村福音キリスト教会、佐伯聖書キリスト教会、本渡キリスト教会

一般献金：【団体】天塚キリスト教会、阿南神召キリスト教会、今治オリーブキリスト教会、牛久キリスト教会、金沢基督教会、蒲江キリスト教会、嘉手納教会、川崎中央福音教会、柏めぐみのうたキリスト伝道所、熊本聖書教会、港南シオン教会、高知聖書教会、住之江教会、中央聖書教会、中村福音キリスト教会、新居浜福音キリスト教会、東浅川教会
【個人】北野耕一、三宅規之、松田直之、大野まち子

静心

三年 上本 亮

「信仰とは自分の領域から一歩踏み出すことである」ある聖会で語られたこの言葉を今でも鮮明に覚えている。ダビデがゴリアテを倒すことができたのも恐れずに一歩踏み出したからこそ神の力は働いたのだ。
信仰の日々とは戦いの日々でもある。弱さを覚える時もあるが私たちが信じているのは勝利の主である。それだけでなく、聖霊が共にいてくださり、倒れてもまた立ち上がる力を与えてくださるのである。主はみことばをはじめ、友や周りの人を用いて励まし、私たちを導く。聖霊の働きがあり、私たちは御霊に押し出されて一歩また一歩と踏み出すことができるのである。
「信仰の戦いを勇敢に戦い、永遠のいのちを獲得しなさい。」(一テモテ六章12節a) いつもみことばを胸に、主に感謝の心を持ち日々を歩んで行きたい。

ご入学おめでとうございます



本科

てい けい い 丁 慧怡	台北市中心神召教会	かしわば たかお 柏葉 隆雄	町田聖書教会
おおの かずや 大野 和也	宇部神召キリスト教会	りん あいきん 林 愛欽	東京陽光基督教会
やべ あきひと 矢部 昭仁	藤沢福音キリスト教会	たかぎ けんじ 高木 謙次	八王子基督教会

通信科 <伝道者コース>

通信科 <教会献身者コース>

にしぎき よしえ 西寄 芳栄	草加神召キリスト教会 リバーサイドチャーチ岡山	しん こうしやく 辛 光淑	東京陽光基督教会
やまぐち まさお 山口 正雄	武庫川純福音キリスト教会	りん けんしん 林 建新	東京陽光基督教会
そだ みゆき 祖田 美由紀	高槻キリスト教会	おう や 王 野	東京陽光基督教会
いしだ たかゆき 石田 貴之	草加神召キリスト教会	ちん ちよんいん 陳 頌妍	武蔵野キリスト教会
		まつもと りえ 松本 りえ	郡山キリスト教会



ご卒業おめでとうございます



本科

たなべ よしみ 田辺 良実師	純福音鯖江教会	つちや まな 土屋 真愛師	アッセンブリー新潟キリスト教会
ちねん ひじり 知念 聖師	中央聖書教会	ひが まなみ 比嘉 真奈美姉	
なかがわ えりや 中川 恵理也師	篠原教会	さじま りょう 佐島 諒師	純福音鯖江教会
かきたに のぶみ 柿谷 信実師	中村福音キリスト教会	もう いちはく 孟 一博師	東京陽光基督教会

卒業生

通信科

うらの けいこ 浦野 慶子師	金沢聖書教会
ますだ なりつぐ 増田 成達師	シティビジョン・グローリーチャーチ
さとう ひろこ 佐藤 ひろ子姉	

研究科

いの まさと 井野 正人師	西多摩キリスト教会
------------------	-----------

卒業生代表挨拶

沖縄のことわざ「生まれじまのくとうばわしんねー国わしゅん」というものがある。意味として、「生まれ育った場所の言葉を忘れるようでは故郷の事まで忘れてしまう」。

4月1日より駆け出しの伝道師として中央聖書教会で主の働きがはじまった。以前、北野校長が述べていた「習得」「体得」「宣教」、その事を心に留め、御言葉を強く握る必要がある。いつか行ける御国を覚え、これからも聖霊の導きにより大胆に宣教に励みたい。

知念 聖

福音宣教の召しを受け、霊に燃え CBC に入学したのは3年前のことでした。神学校では私の身の丈に合わない遥か高いレベルの学びと訓練を受けることができ、何度も献身の道を挫折しそうになりながらも皆様のお祈りや暖かい励ましの言葉に支えられ、何よりも主の憐れみによって、3月7日に卒業することができました。多くの方の支えを受け私に何ができるだろうかとも恐縮しております。しかし主の御心になるために遣わされた高知県四万十市にある中村福音キリスト教会で私に出来ることを捧げ、主を頼りに主に委ねつつ歩んでまいりたいと思います。詩篇37:5

柿谷 信実

「献身への道」

本科 一年 大野 和也



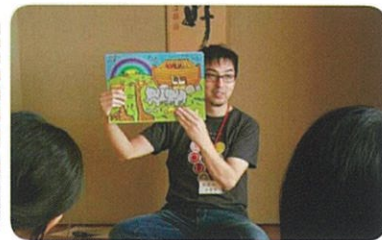
主の御名を賛美します。この春よりCBCの本科に入学して二ヶ月。良き友と出会い、新しいことを共に学び経験する日々を心から主に感謝しています。充実した日々、もう半年以上経ったかのような感覚をおぼえます。振り返ってみると、未だかつてこんなに忙しい春を経験したことがあったのだろうかと思ひ馳せます。

献身を決める以前、私は田舎で一人暮らしをしていました。何をするのも勝手に許される空間で、自由奔放な生活を送っていました。その反面、教会では執事や賛美、礼拝司会、子ども礼拝のリーダー等の奉仕をさせて頂いていたことで「バランスがとれている」と満足していました。少しでも誰かの役に立っているのなら多少のことは許されるだろうと高を括っていたのです。しかし、そんな向上心がない状態では成長はありません。まさに黙示録三章でも指摘されているような微温湯にどっぷり浸ったままのクリスチャン生活に甘んじていたのです。何事にも情熱を注げず、煮え切らない厄介な性格は周囲の失笑を買い、自己嫌悪と居直りの狭間で過ごしていました。

そんな生活から抜け出せないでいたある夏のこと、韓国の宣教団体キャンパス・クルセード・フォー・クライスト(CCC)の学生達数名が初めて母教会を訪問してくださいました。一週間奉仕して頂くことになったのですが、遠方から来られてありがたと思う反面、どこか懐疑的な目で彼らを見ていた自分がいました。しかしその考えは見事に覆されることになったのです。平均年齢二十代前半の彼らは、私の想像をはるかに超えた見事な献身ぶりをを見せてくださったのです。心から主と隣人に仕え、愛する妥協のない彼らの姿勢には驚嘆の連続でした。夏の子どもキャンプに共に参加した時も、子ども達相手に精一杯の愛情を注ぎ、疲労の顔ひとつ見せず、どんなに面倒な雑用も喜んで取り組む姿に感銘を受け、私の心が変わられていくのを感じました。

そしてついにその時が来ました。彼らののはつらつとした働きぶりを見ていたある時、神様の声が聞こえました。「お前はできる。進みなさい。」神様の思いのようなものを受け取ったと言った方が相応しいかもしれません。「自分にはできないし、誰かに任せていればそれでよし」としてきたこの私に、「お前はできる!」と、彼らの立場や文化、言語の壁を越えた姿勢を通して神様が教えてくださったのです。

(二テモテ四章十四、十五節)



頑張りたいと思います。

「長老たちによる按手を受けたとき、預言によって与えられた、あなたのうちにある聖霊の賜物を軽んじてはいけません。これらの務めに心を砕き、しっかりとやみなさい。そうすれば、あなたの進歩はすべての人に明らかになるでしょう。」

通信科の声



伝道者コース 吉武 惟一
東京陽光基督教教会

「日々の学び」
「そんなの関係ない」

「頼むから早よ寝てくれ」、そんな心の声が、毎晩九時半頃になると聞こえてきそうなのが我が家の日常です。四歳と一歳の二児を持ち、かつ共働きの状態で、夫婦で同時に献身しCBCの通信科に入学しました。私たちにあって、息子二人を寝かしつけてから就寝までの一〜二時間だけが、唯一学びに使える時間です。子どもが寝静まった空間で、一台ずつパソコンを取り出して、時には睡眠と闘いながら、モニターとにらめっこするのが日課です。

寮生活を送る本科生以上に、通信科生は自己管理能力が求められます。学期内に何科目受講するのか、いつ講義を視聴するのか、いつ課題をやるのか、そしていつ試験受けるのか、全て自分で計画を立てて進めなければなりません。人間の怠惰と綱引きする毎日です。

辛い時は、授業のビデオを撮ってくださった方、編集してくださった方、そして先生やスタッフの皆さんを思い出しながら、こうして家や出張先で講義を受けられるのも、これまでに関わってくださった方々の奉仕にささえられていることを噛みしめて、感謝して学びに励むようにしています。通信科の伝道者コースは、本科生と同じように日曜派遣があります。夫婦同時入学ですので、「二人同時に同じ教会に派遣していただけますか?」「子ども二人一緒に連れて行ってもよろしいでしょうか?」などわがままを聞いていただき、母教会を含め三ヶ所目の派遣先で現在学んでおります。どの教会も快く家族ごと受け入れてくださり、本当に感謝です。逆にクリスチャンホームとして、そして社会人家庭として、どのようにして主に仕えていくのか、ひとつの形を私たち家族通して見出しただけだと思っております。

「仕事と子育てをしながら、よく勉強を続けられますね」とよく言われますが、それを百も承知の上での献身ですので、環境を言い訳にできません。

召命を受けた以上、そんなの関係ないので、是非ともより多くの献身者がおこされることを祈りつつ。



教会献身者コース 中尾みちる 南紀キリスト教会



「通信科スクーリング」
(二〇一七年二月十三〜十八日)
「スクーリングの感想」

六日間のスクーリングに参加して、貴重な講義を受講させていただきました。が、学び以上のことを受け取って帰ってくるのができました。一つは参加する前よりも学べることに對して感謝するようになりました。実際に先生と顔を合わせて受講し、一番感じたことはいつも家でパソコンを通してする学びと大差がないということ。もちろん、同じ空間にいるからこそ集中できたり、質問できたりはしますが、通信での学びは本科生と変わらない質であり、貴重な学びであることがわかりました。そして多くの労苦の上に通信科は成り立って学んでいることを知ることが出来ました。学べることを普通に思っていたことを悔い改め、これから感謝の祈りで始め、感謝の祈りで終わることを決めました。

もう一つは励ましを受け、学ぶことへの意欲が湧いたことです。家事、家庭のこと、奉仕がある中で通信の学び

は簡単ではなく、たくさんの葛藤がありました。そして葛藤してしまうような自分、バランスよくこなせない自分が学びを続けていいのかと思うようになっていました。スクーリングの期間、本科生と同じ生活リズムで過ごさせていただき、前半は正直、仕事から帰ってきてからの家事の段取りや奉仕の準備など時間に追われずにじっくり、ゆったり学ぶことに集中できることがうらやましく思いました。しかし、本科生のみなさんにもたくさんの奉仕、役割があることが分かり、そのスケジュール、働きを間近で見させていただいた時、大きな刺激、励ましを受けました。そして、へこんでいたため、また頑張ろうと、スクーリングの期間中神様が様々な場面で前向きな気持ちを与えてくださいました。決められた時間の中で、集団で生活する寮生活は私にとっても良い経験になりました。

貴重な講義をしてくださった通信科の先生方、あたたかく迎え楽しい時間を作ってくださった本科のみなさん、そして今回出席することは

難しいと思っていたスクーリングに全日程出席できる道を開いてくださった神様に感謝します。





昨年の11月23日(祝)、CBCfesta2016を開催いたしました。肌寒い日でしたが、150名以上の方が参加され、最高のCBCフェスタとなりました。信徒聖書学校やゴスペルワークショップ、CBC聖会と盛りだくさんな企画に加えて、前回よりも露店の数が増え、食べ物も充実していました。講演して下さいました先生方をはじめ、ご協力して下さいました教会の皆様にご心から感謝致します。

今年の**CBCfesta 2017**は…**11月23日(木・祝)**
是非とも今年の**CBCfesta**に乞うご期待あれ!!

今年度 神学校スケジュール

[春季学期]	4月11日(火)～	6月17日(土)
第一ブロック	6月19日(月)～	6月30日(金)
開校記念行事	6月26日(月)	
第二ブロック	7月 3日(月)～	7月14日(金)
伝道週間①	7月18日(火)～	7月25日(火)
夏季実習	7月28日(金)～	8月22日(火)
第三ブロック	8月28日(月)～	9月 8日(金)
[秋季学期]	9月12日(月)～	11月11日(土)
伝道週間②	11月20日(月)～	11月24日(金)
CBCfesta	11月23日(木・祝)	
第四ブロック	11月27日(月)～	12月8日(金)
伝道週間③	12月11日(月)～	12月17日(日)
冬季実習	12月18日(月)～	1月16日(火)
<2018年>		
イスラエル研修	1月11日(木)～	1月17日(水)
第五ブロック	1月22日(月)～	2月 2日(金)
第六ブロック	2月 5日(月)～	2月16日(金)
通信日スクーリング	2月12日(月)～	2月17日(土)
第七ブロック	2月19日(月)～	3月 2日(金)
伝道週間④	3月 5日(月)～	3月11日(日)
卒業式	3月13日(火)	
学生キャラバン	3月16日(金)～	3月26日(月)

神学校入試日程

早期入学試験	10月28日(土)
本科入学試験	2018年 2月13日(火)
通信科入学試験	2018年 3月 3日(土)



昨年のCBCフェスタに続いて、十一月二十四日(木)、二十五日(金)にCBC主催で開催された伝道企画の様子です。

四国キャラバン

【四国キャラバンの証】

三年 川上 哲司

私たち最上級生は、卒業式が終わった後キャラバン伝道に行きました。キャラバン伝道というのは、決められた教区へ車で向かい教会で伝道や奉仕をする活動のことです。今回、私達は四国にある十の教会すべてを一日、一教会のペースで訪れ奉仕させていただきました。

私達は三月十日に学校を出発し、まず奈良県の橿原キリスト教会で一泊し、十一日土曜日から須崎福音伝道所、四万十キリスト教会、中村福音キリスト教会、土佐清水キリスト教会、高知聖書教会、松山神愛キリスト教会、新居浜福音キリスト教会、今治オリーブキリスト伝道所、徳島神召キリスト教会、そして阿南神召キリスト教会の順番で訪れました。この日程はとてもハードでしたが、多くの恵みを主から頂く事が出来た日々でもありました。自身は二〇一六年の夏、この四国の七つの教会の巡回を経験していただいたので、既にお交わりをして頂いた信徒の方々に、もう一度会うという恵みの時でもありました。



私にとって、今回訪れた全部の教会で忘れたい思い出があり、どこが良かったという事は出来ませんが、阿南と徳島の教会でのお証をさせて頂きました。徳島神召教会では、日曜礼拝に参加することができ、その日、私と田中神学生は日曜学校の奉仕をさせて頂きました。この教会では久しぶりに日曜学校が開かれたそうで、信徒さんのお孫さんたちが七人ほど参加しました。少し長めの話を子供達は聞いてくれて、最後まで座っていた子は全員が「イエス様を信じます」と言っていました。また、翌日に行った阿南の教会では去年の滞在の為、数名の知り合いが既にいました。しかし、去年は出会えなかった信徒の息子さんが今回は来てくださったいました。そして彼は、イエス様を主と告白し、「洗礼します」と告白することができました。

私達は四国キャラバンを通して、多くの事を学び、成長出来たと思います。四国教区のキャラバン伝道に参加し、奉仕することが出来たことを感謝します。私達は皆さんの事を覚え、これからもお祈りしていきます。今回、お世話になった四国の皆さん、本当にありがとうございました。

四国教区の皆さん

ありがとうございました!



四国キャラバン奉仕教会
四万十キリスト教会
中村福音キリスト教会
土佐清水キリスト教会
高知聖書教会
松山神愛キリスト教会
新居浜福音キリスト教会
今治オリーブキリスト教会
徳島神召キリスト教会
阿南神召キリスト教会

